

海外 M&A における内部監査、モニタリングの実務

—GRC の取り組みとグループガバナンス、マネジメントの強化方策—

- 日 時 ● 2015 年 4 月 17 日 (金) 10:30~17:00 <12:00-13:00 昼食休憩>
- 会 場 ● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講 師 ● 秋元 宏樹氏 [公認会計士] Ernst & Young Advisory Services

●プログラム●

<プロフィール>

早稲田大学商学部卒。復旦大学留学。1996 年公認会計士二次試験合格、太田昭和監査法人入所。2003 年~2008 年上海 大華会計事務所、上海安永華明会計事務所にて、中国現地法人のマネジメント、不正・不祥事、会計、監査、税務等のコンサルティングに従事。現在、Ernst & Young にて中国をはじめ海外・新興国で事業及び M&A を展開する日本企業に対して、リスクマネジメント、内部監査・内部統制、グループ会社マネジメント、不正・不祥事、ガバナンス・コンプライアンス対応、進出、事業再編・再構築、M&A 及び PMI (買収後統合)、撤退、税務・会計、IPO (株式公開) 支援、調査及び教育研修などの各種コンサルティングを提供、マネジメント問題に関与。SAP GRC & Fraud Management [powered by HANA]、新興リスク・不正/贈賄リスク・M&A リスク、戦略リスク、Big Data によるリスクマネジメントを推進。中国、新興国・海外で事業を拡大する日本企業の執筆、論文、講演、官公庁・企業内部研修等多数。多数の中国語専門翻訳・専門通訳実績を有するマルチリンガル。【講演】金融庁「日本企業のアジア諸国での活動と投資資金~中国における会計税務マネジメントと変化する投資政策」、東京証券取引所「海外子会社の内部統制と会計不正・不祥事」、日本内部監査協会「中国・海外事業の拡大とこれからの内部監査」など、講演、官公庁・企業内部 研修等多数。【著作】「リスク管理と企業規程の作成・運用実務」(第一法規)、「M&A における内部監査の役割」「内部監査における 7 つの課題 ~新たなリスク環境への対応」(EY)、ブログ「会計士パンドラの中国税務会計教室」(2007 年~連載中)(<http://cpa-panda.way-nifty.com/blog/>)、「中国の会計税務詳解」(税務経理協会)、「中国の会計基準と IFRS との差異比較」(旬刊経理情報)、「ケースを知って未然に防ぐ会計不正の処方箋」(企業会計)など、執筆、論文多数。

<開催趣旨>

従来、日本企業は独資や合併による現地法人の設立によって海外事業を展開することが一般的でしたが、海外進出や展開の時間を買うために、また現地の厳しい競争に対処する手段として、強い市場シェアやナショナルブランド、現地の優れたチャネルやマーケティング、卓越した人材や技術力を獲得するために、海外の企業や事業を買収することが増えてきました。同時に成長と競争力の強化により企業価値を向上させるため、グローバルやグループのレベルにおいて、競争力のある事業への選択と集中、事業や拠点の最適化等を実現するための手段として、企業や事業を売却することも日常的に実施されるようになってきました。

M&A の成否は、デューデリジェンス及び PMI (買収後統合) が大きな鍵を握りますが、M&A が一般的な事業戦略・戦術となった現在、M&A による効果を確実なものとするために、内部監査やモニタリングの果たす役割はより一層重要なものとなっています。とりわけ、法規制度や文化慣習の異なる海外・新興国における M&A では、トラブルや想定外の事項への対応が求められることが多いため、より初期の段階からの関与が求められています。本講座では、海外・新興国の M&A において、デューデリジェンス、買収後におけるガバナンス、コンプライアンス、マネジメント、モニタリングなどの統合プロジェクトを数多く手がける秋元先生が多くの日本企業が直面する問題を踏まえながら、効果的な内部監査・モニタリングの実務についてわかりやすく解説いたします。

1. M&A 内部監査・モニタリングの背景

- ①M&A 内部監査・モニタリングの概要
- ②対応すべき 이슈

2. M&A の計画・実行段階におけるポイント (pre deal / in deal)

- ①買収側における内部監査・モニタリング
- ②売却側における内部監査・モニタリング

3. M&A 後における内部監査、モニタリングのポイント (post deal)

- ① PMI(買収後統合)とガバナンス・マネジメント、内部監査・モニタリング
- ②グループガバナンス・マネジメント、内部監査・モニタリング体制の構築・実施

<質疑応答・コンサルテーション>

●参加要領●

●受講料：1名 (資料代 昼食費を含む)

正会員	41,040 円	一 般	43,200 円
-----	----------	-----	----------

[本体価格 38,000 円 本体価格 40,000 円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

●申込先

一般社団法人 企業研究会

担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516/FAX 03-5215-0951~2

151315-0209	201 5. 4.17	海外M&Aにおける内部監査、モニタリングの執務	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			